

題材名	エコ掃除をしよう！		
内容・項目	C (3) イ		
指導時間	4 時間		
題材のねらい (題材の特徴)	近年、災害に備えた住まい方や、健康に住もうための方法についてのテレビ番組が頻繁に取り上げられ、メディアは家庭で実践できる方法を発信している。また、環境に配慮した生活の大切さを訴える場面もよく見かける。しかしながら、家族形態や各家庭の価値観は多様化しているため、それらの膨大な情報の中から、自分の実態に合った方法を選択し、工夫していく必要があるだろう。このことから、本題材において、生徒が日常的に実践できる環境に配慮したエコ掃除の方法を習得させることは、よりよい生活者を育むために必要であると考え。その際、生徒の家庭で実践されているエコ掃除をインタビュー調査したり、家庭にあるものを使ってできる方法を考えたりすることで、学校での学習を家庭生活へと広げ、生徒の実践力向上につなげていきたい。		
学習の流れ (展開の工夫)	時間	指導項目	主な指導内容
	1 時間	・住環境を見直す ・環境に配慮した視点から課題を見つける	・学習の土台となる C (2) の内容を一斉に復習する。学習内容をもとに、教室の室内環境の課題調べを個人で行う。加えて、第 4 時のまとめに生かすように各自の課題発見場所を写真に撮る。その結果をグループで発表し、どんな課題があったのか情報交換を行う【かかわり】。終末では、次時の話し合い活動が活発に行われるようにするため、宿題として「自分の家庭で実践しているエコ掃除調べ」を行うことを伝える【かかわり】。
	1 時間	・汚れの種類や程度に適したエコ掃除の方法を調べる	・宿題であった「自分の家庭で実践しているエコ掃除調べ」の結果についてグループで発表する。調べ学習の場面では、各自の課題と関連をもたせ、スムーズに調べ学習を展開できるようにするため、エコ掃除に使用されている道具や材料を提示する【学ぶエネルギー】。また、どんなときにどのように使用すれば効果的であるか、具体的に調べる視点を明示する。終末では、次時の実習内容を決定させる【意思決定能力】。
	1 時間	・エコ掃除の実習を行う	・誰もが本時の実習内容を理解し、安全に作業を行えるようにするため、本時のタイムスケジュールや実習のポイントを一斉に学習する。実習は個人で行う【かかわり】。また、次時のまとめに生かすために、各自の実習の様子を写真に撮っておく。実習結果や感想をワークシートへ記入する。
	1 時間	・エコ掃除の実習内容を画用紙にまとめる ・家庭への実践につなげる工夫を話し合う ・実践発表を行う	・エコ掃除の実習内容をグループで画用紙にまとめる。その際、学習の成果を視覚的に捉え、達成感を得られるようにするため、実習前後の写真を画用紙に貼る【学ぶエネルギー】。実習内容を家庭への実践につなげる工夫がわからない生徒を支援するために、具体的な事例を提示し、どのように行動したらよいか考えるよう助言する。発表では、話し手に注目させ、メモをとるように伝える。
準備・材料等	ワークシート、カメラ（実践写真撮影用）、文献（エコ掃除関係）、エコ掃除に使用する道具や材料		